

平成17年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成17年4月25日			記入者	内線 5614
部 名	保健所	課 名	地域保健課	課長名	宮崎達夫
事務事業名	相模原市保健衛生功労者表彰				
予算上の事務事業名	保健衛生功労者表彰				
1 総合計画における位置づけ	施策コード				
基本目標					
政策名					
基本施策名	事業開始年度				
施策名	平成11年度 ▼				
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
相模原市保健衛生功労者表彰要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
<p>永年にわたり保健衛生事業に従事し、保健衛生の向上に寄与された個人や団体及び施設に対し、その功労を顕彰することにより保健衛生事業、地域医療、献血運動の従事者の事業に対する意識の向上を図るため。</p>			<p>地域医療、保健衛生事業の推進に功労のあった個人又は団体 献血運動の推進に協力し、他の模範となる実績を示した個人又は団体</p>		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
<p>日時・・・平成16年10月12日(火) 午後1時30分～午後3時 会場・・・市民会館第一大会議室 受賞者・・・36名、5施設、1事業所(うち出席者 25名、3施設、1事業所)</p>					
6 関連・類似事業や他市の状況					
<p>神奈川県保健衛生表彰(知事表彰)の候補者を推薦するにあたり、保健衛生における表彰受賞歴がある者となっているため表彰は実施している。実施状況等についても本市と同様である。</p>					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	137	119	121	161	161
一般財源	137	119	121	161	161
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	289	298	326	326	326
事業コスト合計(a)	426	417	447	487	487
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	保健衛生功労者表彰			対象名称(単位)	受賞者数(人)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	137	119	0	161	161
対象数	32	33	42	38	38
単位あたり経費(円)	4,281	3,606	0	4,237	4,237
前年度比		0.84	0.00	#DIV/0!	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	推薦人数(人)	指標式と指標の説明		推薦者数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	32.0	33.0	42.0		
目標	32.0	33.0	42.0	38.0	38.0
目標達成度	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	受賞者の出席率(%)	指標式と指標の説明		出席者数/受賞者数*100	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	20.0	30.0	29.0		
目標	32.0	33.0	42.0	38.0	38.0
目標達成度	62.5	90.9	69.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
C	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		永年にわたり地域医療、保健衛生事業、献血運動の推進に功労のあった個人又は団体に対し、その功労を顕彰することは必要である。今後、被表彰者の選考基準については、検討していく必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 被表彰者の選考基準を見直し、保健衛生功労者表彰の再認識を図る。			14 課題として認識されたこと 選考基準の明確化		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		効果的な事業実施方法を検討をする。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			